



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社 成学社

上場取引所 東

コード番号 2179 URL <https://www.kaisei-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 藤田 正人

TEL 06-6373-1595

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,202	7.9	372		374		309	
2020年3月期第2四半期	5,645	4.4	226		245		215	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 313百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 218百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	55.70	
2020年3月期第2四半期	38.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,371	2,331	27.9
2020年3月期	8,778	2,661	30.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,331百万円 2020年3月期 2,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		5.50		3.00	8.50
2021年3月期		3.00			
2021年3月期(予想)				3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,360	7.0	295		291		347		62.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	5,876,000 株	2020年3月期	5,876,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	323,760 株	2020年3月期	322,560 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	5,553,071 株	2020年3月期2Q	5,525,740 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11
(追加情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、事業ドメイン「乳幼児から社会人までの教育および保育を基本とする教育企業」の下、主力の学習塾ブランドである「個別指導学院フリーステップ」に加え、クラス指導の学習塾「開成教育セミナー」、認可保育所「かいせい保育園」、外国人留学生を対象とした「開成アカデミー日本語学校」等を運営し、幅広い教育および保育ニーズに応え、事業展開を行っております。

このような状況の下、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,202,580千円（前年同期比7.9%減）、営業損失は372,473千円（前年同期は営業損失226,619千円）、経常損失は374,334千円（前年同期は経常損失245,437千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は309,282千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失215,083千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①教育関連事業

グループ在籍者数（注1）について

部門	2019年9月末	2020年9月末	増減率
個別指導部門	17,105人	15,762人	△7.9%
クラス指導部門	7,471人	6,856人	△8.2%
保育部門	649人	692人	+6.6%
その他の指導部門	164人	356人	+117.1%
合計	25,389人	23,666人	△6.8%

（注1）当社グループが運営する学習塾等に通う者に限り、フランチャイズ教室への通塾生は含んでおりません。

学習塾部門（個別指導部門、クラス指導部門）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による期初塾生数の厳しいスタートが響いているものの、個別指導部門は、8月、9月の入塾者数は前年を上回り、クラス指導部門は、夏期講習の無料施策による外部生の取り込み等により徐々に回復いたしました。

保育部門は、新規園児入園により増加、その他の指導部門は、ベトナム社会主義共和国（ダナン市）に開園した幼稚園が寄与し増加いたしました。

教室展開について

部門	前期末	増加	減少	当期9月末
個別指導部門	217	3	0	220
クラス指導部門	96	0	1	95
保育部門	17	0	0	17
その他の指導部門	7	0	1	6
直営教場数	277	3	2	278
フランチャイズ教室数	35	0	3	32

（注）複数の部門を開講している教室があるため、各部門の合計と直営教場数は一致いたしません。

当第2四半期連結累計期間において、フランチャイズ教室3教室（大阪府2教室、奈良県1教室）を直営化いたしました。また、フィリピン共和国（セブ市）で日本人を対象に英語教育を行う「Kaisei English Academy」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により需要の回復が見込めないため閉鎖いたしました。

損益について

学習塾（個別指導部門、クラス指導部門）では、塾生数の減少に加え、夏期講習会の期間短縮、夏期合宿の中止等の影響、その他の指導部門では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による入国制限に伴い、今年度4月期入学予定の留学生が入国できない状況が続いたことが影響し、それぞれ売上高は減少いたしました。一方、塾生数減少による教材等の仕入の減少、出張の自粛や夏期合宿等の中止、広告宣伝費の減少等により費用は減少いたしました。

この結果、売上高は5,159,308千円（前年同期比7.5%減）となり、セグメント損失（営業損失）は341,182千円（前年同期はセグメント損失（営業損失）194,962千円）となりました。

②不動産賃貸事業

賃貸スペースの増加に伴うテナント増加により、売上高は20,337千円（前年同期比8.1%増）となり、セグメント利益（営業利益）は17,736千円（前年同期比13.9%増）となりました。

③飲食事業

新型コロナウイルス感染症の影響は依然として続いており、平日ランチは平常に戻りつつあるものの、ディナーは厳しい状況が続いております。この結果、売上高は22,933千円（前年同期比52.8%減）、セグメント損失（営業損失）は19,563千円（前年同期はセグメント損失（営業損失）13,082千円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から407,040千円（4.6%）減少し、8,371,508千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末から369,380千円（11.5%）減少し、2,835,503千円となりました。これは主として営業未収入金が前連結会計年度に比べ243,395千円、現金及び預金が同70,638千円、その他に含まれる未収入金が同29,866千円減少したことによります。固定資産は、前連結会計年度末から37,659千円（0.7%）減少し、5,536,004千円となりました。これは主として有形固定資産が前連結会計年度に比べ122,455千円減少し、無形固定資産が前連結会計年度末から18,769千円、投資その他の資産が同66,026千円増加したことによります。

負債は前連結会計年度末から77,151千円（1.3%）減少し、6,039,578千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末から116,478千円（3.5%）減少し、3,246,501千円となりました。これは主として1年内返済予定の長期借入金が前連結会計年度に比べ310,105千円増加し、買掛金が前連結会計年度から127,682千円、その他に含まれる未払金が同283,882千円、未払消費税が同104,431千円減少したことによります。固定負債は、前連結会計年度末から39,327千円（1.4%）増加し、2,793,076千円となりました。これは主として長期借入金が前連結会計年度に比べ59,437千円増加し、資産除去債務が前連結会計年度末から12,459千円、その他に含まれるリース債務が同7,094千円減少したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末から329,889千円（12.4%）減少し、2,331,929千円となりました。これは主として利益剰余金が前連結会計年度に比べ325,942千円減少したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、1,248,025千円となり、前連結会計年度末に比べ、120,148千円減少しております。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果支出した資金は、342,982千円（前年同期比94,177千円の支出増）となりました。これは主に、売上債権の減少額245,050千円、減価償却費175,080千円が計上されたものの、税金等調整前四半期純損失385,947千円、未払金の減少額216,828千円、仕入債務の減少額127,682千円、未払消費税等の減少額103,085千円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、180,062千円（前年同期比108,038千円の支出増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出89,155千円、無形固定資産の取得による支出49,997千円、定期預金の預入による支出49,509千円を計上したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、406,516千円（前年同期比302,649千円の収入増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出330,457千円を計上したものの、長期借入れによる収入700,000千円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、前回公表（2020年9月18日）の通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,654,845	1,584,207
営業未収入金	1,065,003	821,608
商品	90,810	63,911
仕掛品	4,877	6,299
貯蔵品	15,729	20,780
その他	390,993	352,067
貸倒引当金	△17,376	△13,371
流動資産合計	3,204,884	2,835,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,268,487	4,268,612
減価償却累計額	△1,529,669	△1,619,547
建物及び構築物 (純額)	2,738,817	2,649,064
土地	1,107,259	1,107,259
その他	1,077,972	1,061,295
減価償却累計額	△781,814	△797,840
その他 (純額)	296,158	263,454
有形固定資産合計	4,142,234	4,019,778
無形固定資産		
のれん	23,869	25,524
その他	138,983	156,098
無形固定資産合計	162,852	181,622
投資その他の資産		
差入保証金	948,413	949,366
その他	320,163	385,236
投資その他の資産合計	1,268,576	1,334,603
固定資産合計	5,573,664	5,536,004
資産合計	8,778,548	8,371,508

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	214,326	86,644
短期借入金	530,000	593,336
1年内返済予定の長期借入金	625,122	935,227
未払法人税等	90,160	47,633
前受金	752,607	840,680
賞与引当金	134,680	172,636
その他	1,016,081	570,342
流動負債合計	3,362,980	3,246,501
固定負債		
長期借入金	2,166,077	2,225,514
退職給付に係る負債	5,752	5,592
資産除去債務	469,764	457,305
その他	112,154	104,664
固定負債合計	2,753,749	2,793,076
負債合計	6,116,729	6,039,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	235,108	235,108
資本剰余金	178,349	178,349
利益剰余金	2,517,418	2,191,476
自己株式	△265,655	△265,655
株主資本合計	2,665,221	2,339,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,324	2,771
為替換算調整勘定	△5,725	△10,119
その他の包括利益累計額合計	△3,401	△7,348
純資産合計	2,661,819	2,331,929
負債純資産合計	8,778,548	8,371,508

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	5,645,865	5,202,580
売上原価	4,904,445	4,690,574
売上総利益	741,420	512,005
販売費及び一般管理費	968,039	884,478
営業損失(△)	△226,619	△372,473
営業外収益		
受取利息	404	511
受取配当金	407	433
違約金収入	-	5,650
為替差益	-	3,399
その他	3,513	6,293
営業外収益合計	4,324	16,287
営業外費用		
支払利息	15,022	13,469
その他	8,120	4,678
営業外費用合計	23,143	18,148
経常損失(△)	△245,437	△374,334
特別損失		
減損損失	13,819	11,612
特別損失合計	13,819	11,612
税金等調整前四半期純損失(△)	△259,256	△385,947
法人税、住民税及び事業税	11,560	2,568
法人税等調整額	△55,733	△79,233
法人税等合計	△44,172	△76,665
四半期純損失(△)	△215,083	△309,282
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△215,083	△309,282

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△215,083	△309,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,231	446
為替換算調整勘定	△2,238	△4,393
その他の包括利益合計	△3,469	△3,946
四半期包括利益	△218,553	△313,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△218,553	△313,229
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△259,256	△385,947
減価償却費	180,277	175,080
減損損失	13,819	11,612
のれん償却額	1,958	2,504
長期前払費用償却額	4,956	5,143
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△118	△4,005
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,050	37,956
支払利息	15,022	13,469
売上債権の増減額(△は増加)	217,259	245,050
たな卸資産の増減額(△は増加)	17,518	20,425
前払費用の増減額(△は増加)	2,190	21,065
仕入債務の増減額(△は減少)	△118,778	△127,682
未払金の増減額(△は減少)	△310,084	△216,828
前受金の増減額(△は減少)	203,573	88,773
未払費用の増減額(△は減少)	△32,959	△61,730
未払消費税等の増減額(△は減少)	△35,535	△103,085
その他	△14,276	△13,963
小計	△73,382	△292,159
利息及び配当金の受取額	157	614
利息の支払額	△14,816	△13,605
法人税等の支払額	△163,780	△38,436
法人税等の還付額	3,016	604
営業活動によるキャッシュ・フロー	△248,805	△342,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△42,006	△49,509
有形固定資産の取得による支出	△299,301	△89,155
無形固定資産の取得による支出	△15,655	△49,997
補助金の受取額	279,494	620
資産除去債務の履行による支出	△1,069	△19,887
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	22,531	-
事業譲受による支出	-	△1,725
差入保証金の差入による支出	△29,302	△8,240
差入保証金の回収による収入	7,948	33,101
その他の収入	5,337	4,732
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,023	△180,062

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△253,332	63,336
長期借入れによる収入	758,250	700,000
長期借入金の返済による支出	△358,805	△330,457
配当金の支払額	△29,404	△16,757
その他の支出	△12,840	△9,604
財務活動によるキャッシュ・フロー	103,866	406,516
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,201	△3,618
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△219,164	△120,148
現金及び現金同等物の期首残高	1,319,467	1,368,174
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,100,303	1,248,025

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	教育関連事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	5,578,461	18,811	48,593	5,645,865	—	5,645,865
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	13,748	—	13,748	△13,748	—
計	5,578,461	32,559	48,593	5,659,614	△13,748	5,645,865
セグメント利益又は 損失(△)	△194,962	15,573	△13,082	△192,470	△34,149	△226,619

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△34,149千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「教育関連事業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において13,819千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	教育関連事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客への売上高	5,159,308	20,337	22,933	5,202,580	—	5,202,580
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	13,521	—	13,521	△13,521	—
計	5,159,308	33,858	22,933	5,216,101	△13,521	5,202,580
セグメント利益又は 損失(△)	△341,182	17,736	△19,563	△343,009	△29,463	△372,473

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△29,463千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「教育関連事業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において11,612千円であります。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う今後の影響や収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。